

# 「お迎え」が来る日のための事前学習

## ～入棺体験と葬儀の手続きとその費用～

私たちは、何時の日か必ず死を迎えます。  
死後の必要手続きと最近の葬儀の在り様、  
あるいは最近話題になる葬儀費用や孤独死などの実際についてお話します。  
今回の講演会を機会に、自分の死を考え、  
自分という「いのち」の不思議さを考えていただけるならば望外の幸せです。  
「他でもない自分自身に生まれ、生きられた」ことを慶ぶことについて、  
淑徳大学が拠り所とする大乘仏教精神に学びながらお話したいと予定しています。

### 田宮 仁 (たみや まさし)

淑徳大学 教授

#### <プロフィール>

1947年新潟県長岡市生まれ。現在、淑徳大学教授。仏教福祉学、ターミナルケア論を専門とする。1985年に「仏教ホスピス」に替わる言葉として「ビハラー」を提唱。1992年には長岡西病院にビハラー病棟を開設。著書等に『ビハラーの提唱と展開』（学文社）、『仏教とターミナルケア』（法蔵館・共著）、『臨終行儀—日本のターミナルケアの原点』（深水社・共著）などがある。



### 古谷 礼子 (ふるや れいこ)

聖隷クリストファー大学 非常勤講師

#### <プロフィール>

静岡県出身。現在、聖隷クリストファー大学非常勤講師。社会福祉士事務所「ウェルサポート四恩」主催。淑徳大学大学院修士課程修了。

日時／平成25年7月7日(日)  
13:30～16:00 (開場／13:00)

場所／千葉市文化センター3階 アートホール  
JR千葉駅より徒歩10分  
京成千葉中央駅より徒歩10分  
千葉都市モノレール葭川公園駅より徒歩5分  
電話／043-224-8211

定員／500人(定員になり次第締切りとなります。)

後援／千葉市

協力／(株)セレモ

#### <お申し込み方法>

6月20日(木)までに、官製はがきに住所・氏名・電話番号・参加希望人数を明記して郵送してください。受付後、入場券を発送します。

#### <体験学習のお申込み>

体験入棺を希望される方は、入場申込みハガキに「体験希望」と明記してください。その場合は、1枚で1名のお申込みでお願いします。希望者多数の場合、抽選となります。当選の際には、入場券に「体験学習当選」と印刷されますので、ご確認ください。

### 第1部

何時の日か必ず「お迎え」が来ることを考えることで、自分を見つめてみたいと考えます。どのような最期を迎えたいかについて考える機会にしたいと思います。

### 第2部

葬祭業者に協力を得て、納棺(のうかん)の手順を実演してもらいます。ご参加の皆様の中からご希望の方数名に本物の棺に入るという体験学習を用意します。(体験希望については右記<体験学習のお申込み>をご覧ください。)

### 第3部

葬祭費用がない場合にどうしたらよいかなどの問題について、葬祭扶助の手続きや最近話題になっています孤独死の問題などについて、具体例をもってお話します。

申込先  
問合せ先

淑徳大学社会福祉研究所／総合福祉研究室  
〒260-8701 千葉市中央区大巖寺町200  
電話／043-265-7377  
火・木・金曜 9:00～17:00(直通)

